

平成 27 年度  
(一社)静岡県臨床衛生検査技師会  
第 9 回理事会

日時 平成 28 年 3 月 29 日(火)

午後 2 時 30 分～午後 6 時 00 分

場所 (一社)静岡県臨床衛生検査技師会事務所

平成 28 年度（一社）静岡県臨床衛生検査技師会 第 9 回理事会

日 時 : 平成 28 年 3 月 29 日(火) 午後 2 時 30 分～午後 6 時 00 分

場 所 : (一社)静岡県臨床衛生検査技師会事務所

出席者 : 現在役員数 20 名 (理事 18 名・監事 2 名)

三宅和秀 鈴木雅人 藺田明広 山口浩司 稲村義男  
杉澤きよ美 井川千春 市川千津子 新村喜明 川口貴子  
清水憲雄 梶間弘美 伊藤喜章 豊田次郎  
都築農夫志 (書記) 榛葉智之 (監事)  
(16 名/全 20 名中 うち理事 15 名/全 18 名中)

欠席者 : 三原利仁 山田哲司 加藤智行 渡辺時治 (監事)

議長及び議事録署名人選出

議 長 三宅和秀  
議事録記名人 鈴木雅人 藺田明広 山口浩司  
榛葉智之 渡辺時治 (監事)

優先議題

1. 県学会 (P 1)
2. 総会 (別紙)
3. HP 関係 (P 6)
4. 全国学会関連 (P 15)
5. 臨薬協より (P 54～)

議題

1. 前回議事録確認
2. 日臨技より (P 16～)
3. 健康展関係 (P 19)
4. 部局報告 (P 6 ～)
  - ・広報部 (別冊 P 1～)
  - ・組織部 (別冊 P 3～)
  - ・会計部 (別冊 P 20～)
  - ・学術部 ならびに 事務局 (別冊 P 23～)
5. 事務局から (P 24～)
6. 問い合わせ (P 38～)
7. 選挙関係 (P 30～、P 44)

8. 冊子関連 (P 50～)

9. その他

- ・新入会承認・会員異動
- ・予定表

次回理事会 (平成 28 年 4 月 20 日 書記：清水理事)

## 【 優先議題 】

### 1. 県学会（稲村常務理事）

- ・学会プログラムについて変更点あり。参加企業にも開会式に参加してもらうため、参加企業展示の開始時間を開会式後(09:25)に変更した。また以前に提示した学会プログラム案について、時間配分に余裕がなく不測の事態に対応できなくなる虞があるとの指摘があったため、一般演題を5分ずつ延長した。さらにランチョンセミナーの裏で平成28年度第1回理事会も開催されるため、同じく5分延長して50分(例年通り)とした。ランチョンセミナーの時間延長については、各企業へのランチョンセミナー登録完了の通知にセミナー時間延長の通知文も添付して、県学会事務局より送付予定。
- ・抄録集表紙原稿の葦山反射炉の画像(稲村常務理事 撮影)について三宅会長より、画像掲載可否に関する権利・手続き(借用申請等)は大丈夫かとの指摘あり。後日、杉澤理事より印刷所へ確認してもらう。
- ・今回の県学会では静岡医療科学専門大学の学生も参加するが、県学会参加費については会員と同等扱い(2,000円、静臨技規定による)とする。
- ・組織部より、学生演題者に対する表彰(「わかふじ奨励賞:若手有資格者 対象」に相当するもの)について提案あり。審議の結果、「学生学会賞(名称は今後、東部理事にて考案)」として学会長より表彰し、記念品はQuoカード(2,000円分)とする。わかふじ奨励賞(三宅会長より授与)とともに、平成28年度 定時総会にて鈴木学会長より授与する。
- ・昼食について、ランチョン受付済みのランチョン企業参加者には弁当を配布する。ただしセミナー開催時間の前後で食べてもらう。
- ・会員親睦会は事前申込制とし、会費は県学会受付に隣接して設ける親睦会受付にて徴収する。また会員親睦会参加者増加を図るため、抄録集の会場案内地図は定時総会議案書と同じものに差し替える。
- ・抄録集の発行部数は、会員増加分を考慮して1,700部(なお第4回は1,500部)での印刷を基本とするが、全会員に1部ずつ配布することの必要性についてコスト面で再考の余地(1,000部発行で施設単位での配布も考慮)もあるため、印刷所への確認が必要。→ 杉澤理事にて確認した後、発行部数を決定。

### 2. 総会（伊藤事務局長）

- ・平成28年度定時総会議案書・議事録 および 平成28年度第3回理事会議事録の草案を作成した。訂正箇所を確認・修正したうえで、当日に臨む。各種修正箇所については、伊藤事務局長に連絡(集約)する。
- ・平成28年度第3回理事会議事録については、新理事全員の署名捺印が必要となるため、実印持参のうえ全員出席を原則とする。また新規の理事については必ず出席してもらう。なお欠席の場合は所定の手続き(欠席申請書等の提出)

が必要となるため、上記の旨を各支部にて周知徹底のこと。

- 平成 28 年度第 2 回理事会（5 月 31 日 開催）にて新旧理事の引き継ぎを行う予定のため、定時総会・第 3 回理事会と併せて、新理事（候補）は必ず出席してもらいたい。
- 長期にわたって静臨技役員を務めた豊田会計部長ならびに榛葉監事に対して、静臨技功労者表彰（または静臨技会長賞）を贈呈したいと、三宅会長より提案あり、承認された。また副賞として金一封（10,000 円）を贈呈することについても、過去の表彰に照らし合わせて審議した結果、併せて承認された。
- 平成 28 年度定時総会議案書（案）について、次回理事会（4 月 20 日 開催）にて承認の後、静臨技発（事）第 7 号として発行予定。ただし、第 2 号議案「決算報告」は作成中、また第 3 号議案「会計監査報告」は未着（4 月 20 日には到着予定）のため空欄。
- 新理事（候補）の承認可否については例年通り、事前表決（定時総会当日の集計作業軽減のため）とする。

### 3. HP 関係（都築理事、伊藤事務局長）

- 静臨技 HP のリニューアルについて、(株) Distance International（以下、Distance 社） 荒井 氏より新 HP のデモンストレーションと、学術部門の新 HP 案 および 見積もりが提示された。現行の静臨技 HP の構成と異なり、静臨技 HP と各学術部門 HP はそれぞれ別の ID/パスワードによる独立した構成になるため、「操作エラーによる意図しない他ページの書き換え」などといったリスクは回避できる。
- 新 HP は WordPress を用いたブログ形式で、更新作業を管理画面で一元管理できるようにして簡素化し、リアルタイムまたは公開・削除日時（未来日）を予約しての更新も可能となる。また画面サイズに合わせてページを表示する機能も有し、スマートフォンによる閲覧・各種作業も可能となる。各学術部門の新 HP も同様のシステムとするが、統一フォーマットによる画面構成とし、画像・テキストなどで部門ごとの個性を出してもらおう。学術部門の新 HP 案については、4 月 2 日の学術部門長会議で提示し、現在のところ HP 開設の意思がない 3 部門（臨床検査総合、染色体・遺伝子、病理・細胞診）を除いた 6 部門 および 臨床検査精度管理委員会、静岡県標準化委員会について、新 HP を作成する。
- 更新頻度の高い求人掲載ページについても、元の求人依頼ファイル（Excel ファイル）から各項目の入力用ボックスにコピー&ペーストするだけで、予め設定したフォント・サイズで表示されるような機能を検討。
- トップページの余白部分に、各種学会や会員の福利厚生等に関するページのバナーを貼り、リンクできるようにもしたい。→ 機能的には可能。

- ・日臨技 HP を作成した会社と Distance 社からの見積もりを比較検討した結果、Distance 社の方が優れているため、以降の作業も Distance 社にお願いする。
- ・そのほか静臨技の現 HP の問題点として、各種申請書類の殆どが PDF ファイルのみのため、メール等による書類のやり取りが不可能。書類に直接入力できるように、Excel や Word ファイルも併記してもらいたい。
- ・以上、HP 更新における上記案件について、承認を得た。

#### 4. 全国学会関連（三宅会長）

- ・日臨技より、5月18日開催の第65回日本医学検査学会展示説明会 視察の打診あり。2年後の静岡開催に向けて、三宅会長、伊藤事務局長、豊田会計部長、菌田副会長、山口副会長、市川理事を派遣する。 → 承認

#### 5. 臨薬協より（伊藤事務局長）

- ・臨薬協より、「学会等会合の運営に関するお願い（学会等会合の寄附金募集に関する公正取引の取り組み）」が届いた。とくに技師会役員を継続する方には熟読願う。

### 【 議題 】

#### 1. 前回議事録確認(伊藤事務局長)

- ・第5回常務理事会議事録は、山田常務理事欠席のため次回理事会（4月20日）に持ち越し。第8回理事会議事録は完成。

#### 2. 日臨技より（伊藤事務局長）

審議事項は別項を参照。

#### 3. 健康展関係（三宅会長、伊藤事務局長）

- ・Distance 社 荒井 氏より、2016年度の「検査と健康展」の会場・日時について提案があった。2016年11月6日（または13日）に、セントラルスクエア静岡内のアピタ静岡店イベントスペース（約6×10 m）での静臨技単独開催を計画中。日臨技の方針として、メディメッセージ等による共催が認められないため。企画・会場レイアウト等も Distance 社にお願いする。
- ・上記イベントスペースは、駐車場からショッピングエリアまでの動線上にあるため、来場者数は十分に見込める。来場した子供への記念品の配布も検討。
- ・西部の「減塩・低カロリープロジェクト」、東部の「伊豆市健康福祉まつり」に加えて、中部メインのイベントとなり得るか、テストケースとして開催して

みる。他県では、複数箇所での開催例もあり、今回成功すれば、いずれは各支部での開催も考慮できる。

- ・集客アピールのために、のぼりの新規作成も検討。Distance 社に企画提案してもらい、次回以降の理事会で詳細を審議していく。 → 承認

#### 4. 部局報告

##### 1) 広報部（鈴木副会長）

- ・ 静臨技ニュース 3 月号を発行した。

##### 2) 組織部（山口副会長）

###### ①各種表彰の候補者推薦について（山口副会長）

- ・ 他団体からの表彰について

- a) 黒住医学研究振興財団 平成 28 年研究助成については、2016 年 5 月 31 日（火）提出期限で申請者自身にて財団宛てに申請。
- b) 第 2 回「山上の光」賞 候補者推薦（2016 年 2 月 5 日 締切）、平成 28 年度社会貢献者表彰 候補者推薦（2016 年 3 月 30 日 締切）については、対象者無しで報告済み。

- ・ 静臨技が行う表彰について

- a) 静臨技永年職務精励者表彰者を選出（41 名）を選出。
- b) 会長賞表彰ならびに支部学会学生発表者表彰については、優先議題「1. 県学会」の項を参照。

###### ②会員名簿について（杉澤理事）

- ・ 賛助会員 2 社について、連絡先等の変更、担当者の追加があった。
- ・ 平成 28 年度掲載広告申し込みについて、3 月 15 日現在で 16 社より掲載申し込みあり。

###### ③求人情報掲載について（杉澤理事）

- ・ 前回理事会（2 月 2 日）から 3 月 23 日までで、掲載依頼 6 件、掲載削除依頼 2 件だった。

###### ④2015 年度スタートアップ研修会終了報告（市川理事）

- ・ 受講者 39 名（イブニングセミナーは都合により 1 名欠席）で開催した。
- ・ アンケートについて今回はコメントが少なかったが、講演企業からのアンケートと重なるなど、回答時間が少なかった事によるものと思われる。企業からのアンケートは後日回収とするなど、改善の余地あり。

###### ⑤日本臨床検査技師連盟の活動報告（山口副会長、稲村常務理事）

- ・ 「7. 選挙関係」を参照。

###### ⑥60 年史資料収集について

- ・ 特記事項なし

###### ⑦その他

- ・特記事項なし

### 3) 会計部（豊田会計部長）

- ・日臨技より平成 28 年度 2 月締め分の会費集金処理について連絡あり。  
計 1,619 名、8,095,000 円の収入となった。
- ・日臨技より、平成 28 年 2 月 28 日付で「生涯教育推進研修会助成金」の入金（2016.01.09 開催 平成 27 年度 3 回臨床生理：31,500 円）があった。
- ・梶間理事より、平成 28 年 3 月 28 日付で「静岡県寄生虫研修会解散に伴う残金（12,449 円）の寄付」のお申し出があったとの報告あり。  
→ 審議の結果、静臨技への寄付金として現金で頂戴し、平成 27 年度会計として計上する旨が承認された。

### 4) 学術部 ならびに 事務局（藪田副会長、伊藤事務局長）

- ・藪田学術部長より、「平成 28 年度中部圏支部学術部門長（3 名）および学術部門員（静臨技学術部門長・8 名）名簿」が提示された。支部学術部門委員候補者届出書（支部推薦用：支部部門長用、都道府県技師会推薦用：支部部門員用）ならびに応募者学術業績等調書を候補者各自、自筆で作成し、三宅会長名で推薦する。  
→ 県部門長が支部部門長を兼任するのが通例だが、今回は例外として、病理・細胞部門、臨床微生物部門において、県部門長以外の方が支部部門長候補となる。
- ・4 月 1 日付で施設長、所属長、ならびに本人宛に、下記委員の委嘱状を発行予定。なお、県臨床検査データ標準化委員の委員長は静臨技学術部長が兼任することから、委員長に清水理事（次期学術部長）と、副委員長 3 名を藪田現委員長より指名した。
  - ① 平成 28、29 年度 臨床検査精度管理委員会 実務委員
  - ② 平成 28、29 年度 静岡県臨床検査データ標準化委員会 委員（12 基幹施設代表者）
- ・藪田学術部長より、平成 28 年度 静岡県登録衛生検査所監査委員（静臨技担当者）として、計 5 名（留任 3 名、次期理事候補者 2 名）を推薦した。藪田学術部長と清水理事が現在、日臨技からの推薦で中部圏支部の登録衛生検査所監査委員に就いているが、任期が限定されているため、次期理事候補者（2 名）をその後任とするにあたって業務経験してもらうのが狙い。なお中部圏支部の登録衛生検査所監査委員に就任する要件として、理事、監査委員、管理職のいずれかの経験が必要。 → 承認  
また 3 月 18 日付で静岡県より、委嘱状が届いた。
- ・伊藤事務局長より、日臨技生涯教育制度「静臨技登録団体申請書」について、新書式の試案提示あり。



前回理事会より審議中となっている糖尿病療養指導士（L-CDE）に関する団体で、連絡先が検査技師以外の人物になっているなどの問題点があるため、今後は各種登録団体の申請について連絡先（技師会担当者）を明示し、その団体に所属する検査技師が担当するシステムに変更したい。

- ・ 静臨技登録団体の整理のため、会報5月号にて周知し、各団体に登録再申請をしてもらう。登録申請の要件として、①連絡先は静臨技会員（検査技師）、②2年1期の更新制とし、静臨技HPにてダウンロードした申請書を提出してもらう。また新書式の申請書は、菌田学術部長より入手し、都築理事が静臨技HPへ予めアップロードしておく。
- ・ 静臨技登録団体が開催する講習会等の取り扱いについて、「登録団体から開催申請があったものに限定」して、会報 および 静臨技HPにて周知する。ただし日臨技生涯学習の点数付与については、日臨技規定の確認が必要。また近隣県技師会への案内周知は登録団体が独自に行うものとし、静臨技は関与しない。
- ・ 日本染色体遺伝子検査学会より、総会、学術集会の案内あり。正式に後援依頼申請をしてもらえば、静臨技として後援は可能。ただし本学会は日臨技登録団体のため、生涯学習の点数加算は参加者自身で日臨技に申請。
- ・ 平成28年度 日臨技、都道府県技師会主催「検査説明・相談ができる臨床検査技師育成講習会（7月23日～24日）」の開催申請が届いた。「看護師の患者接遇」以外は内容、講師の変更はない。 → 承認
- ・ 平成28年度 臨床検査精度管理委員会の委員（各部門責任者）を菌田学術部長より推薦した。県医師会より委嘱状を発行してもらう予定。また実務委員、平成28・29年度 部門役員（9部門）、および平成28・29年度 静岡県標準化委員会委員については、伊藤事務局長より委嘱状を発行してもらう。 → 承認

#### 5. 事務局から（山口副会長、伊藤事務局長）

- ・ 掛川市より、「掛川市災害時医療救護ボランティアの登録」について協力依頼があった。募集・登録の方法について、会員の個人情報保護の観点から静臨技としての直接的な対応は困難。
  - 審議の結果、「掛川市内居住の会員も、『災害時にはまず各自施設へ急行』しなければならず、事実上の協力は困難。まずは地元の中東遠総合医療センターへ打診を。」と、掛川市に返答する。  
また他地区で同様の案件があった場合も、同様の対応とする。
- ・ 永年職務精励者表彰について、表彰式案内を作成した。発番後、対象者41名に発送する。表彰当日の代表者は釋悦子氏（聖隷三方原病院）と、東部から1名の予定。
- ・ 静岡医療科学専門学校より、平成28年度入学式（4月9日）へのメッセージ

依頼が届いた。多忙な時期に重なるとの学校からのご配慮から、来賓（関係団体）を半分ずつ隔年で臨席いただくとのことで、今年はメッセージのみで対応する。来年は出席する予定だが、例年の学術部門長会議と同日となる可能性があるため、入学式出席者の調整が必要。

- ・ 富山県臨床検査技師会（創立 60 周年記念式典出席）、静岡県病院協会（県病院学会後援）、静岡保険総合サービス（株）（静臨技事務所 保険契約継続）より、各種礼状が届いた。

#### 6. 問い合わせ（伊藤事務局長）

- ・ 静岡県より、全国会議等開催予定状況調査について照会状が届いた。三宅会長にて対応済み。
- ・ 以前、検査会社に勤務されていた方から、「国家資格を持っていない集配員が検体の遠心分離、分注等を行っても問題ないのか？ 資格保有を要するならば、その根拠（法的など）を知りたい。」との問い合わせがあった。どのような経緯があったのかは不明だが、事務所へはこのような問い合わせも多いので、ご承知おきいただきたい。

#### 7. 選挙関係（山口副会長、伊藤事務局長）

- ・ 日臨技会長 宮島喜文 氏の「都道府県挨拶廻り、語る会」が順次実施されており、静岡県は 6 月 1 日に実施される。三宅会長、山口副会長、菌田副会長、伊藤事務局長が同行予定。
- ・ 宮島喜文 氏は次期参院選自民党公認候補予定者として、「清和政策研究会」に所属することになった。今後支援いただける所属議員の地元事務所への挨拶について、各都道府県技師会への依頼があった。
- ・ 宮島よしふみ後援会より、立看板設置の依頼があった。静臨技事務所玄関に設置済み。
- ・ 静岡県医師連盟より、参院選比例候補 自見 はなこ 氏（日本医師連盟 参与）の推薦依頼があった。宮島 候補を推挙する体制のため、推薦状発行のみの対応とした。
- ・ 宮島氏の支援のため静臨技から 10 万円の献金を行う。→承認

#### 8. 冊子関連（伊藤事務局長）

- ・ 日臨技より、養成校卒業生を対象とした「平成 28 年度版 日臨技入会案内・医療安全ガイドブック」が発行された。1 月 27 日付で、各養成施設 75 校の卒業生人数分が発送され、2 月 16 日付で都道府県臨床検査技師会に配布された。
- ・ 日臨技発行の季刊誌「Pipette ピペット」について、日臨技より直接、全国の検査技師養成施設、配布協力施設 ならびに 各都道府県技師会へ配布されている。「都道府県技師会経由での配布ではない」との認識を再確認した。

また専用ラックもあるので、活用いただきたい。

- ・日本衛生検査所協会より「平成27年度医療フォーラム21 肝疾患と検査」、また愛臨技より「平成27年度 愛知県臨床検査精度管理調査総括集」が届いた。

#### 9. その他（伊藤事務局長）

- ・平成28年2月の新入会、会員異動について。→ 承認
- ・平成28年4～6月の行事予定について。→ 承認
- ・会員異動について磯部事務員より杉澤理事に、転入出後の会員動向の調査が困難との相談あり。
  - 日臨技会員システムでは、会員の入退会しか管理していないため、静臨技としてもそれを踏襲する形式とする。
- ・渉外広報部よりデジタルカメラ（いままでは私物使用だったため）、また組織部より台車の購入希望あり。→ 承認  
あわせて個人情報保護の観点より静臨技として、各学術部門、学術部、渉外広報部、組織部、会計、事務局でそれぞれ、パスワード付きUSBメモリの導入を検討。
- ・静臨技事務所事務員について、今後も磯部さんで継続する。前事務員の杉本さんは育児の関係で退社したため、継続困難。

以上

一般社団法人 静岡県臨床衛生検査技師会

議長 三宅 和秀

氏名 \_\_\_\_\_ 印

議事録署名人

鈴木雅人 藺田明広 山口浩司 榛葉智之 渡辺時治

氏名 \_\_\_\_\_ 印

氏名 \_\_\_\_\_ 印

氏名 \_\_\_\_\_ 印

氏名 \_\_\_\_\_ 印

氏名 \_\_\_\_\_ 印